

神田小川町雪だるまフェア 4年目にして初受賞

今年も1月16・17日に開催された第14回神田小川町主催の雪だるまフェアに参加しました。このイベントは、群馬県の嬭恋村から1m x 1m x 2 mの雪の塊30個程を靖国通りに設置し、自由に雪像(雪だるま)を創作するものです。

研究室では、4回目の挑戦となり、今年は大大理工STAR PROJECTに参加していることから、STAR WARSのダース・ベイダーをモデルに原寸大の図面を製作し、構築しました。外国人から子供若者まで人気者となり、写真撮影続出でした。初の投票賞を受賞することとなりました。



今年も元気に「ジビエの会」

【gibier】「ジビエ」とはフランス語で「狩猟で得た獣や野鳥の肉を食べる事」。狩猟の盛んな西欧では一つの文化となっており、中世からルネサンス期の宮廷では狩猟の方法から屠殺、調理法に至るまで厳格な作法が有りました。日本でも、東北や北海道を中心に鹿や熊を全国的には猪を食べる風習があります。今日では、こうした獣を食べる風習が無いため、全国で余剰状態にあります。今回は第3回になります。船橋猟友会会長の堀井光一郎さん(日大法科卒)が、船橋船友会OBのご厚意により、完全に事前調理都高道路路公園(OB)のご厚意により、完全に事前調理されたお肉、鹿8kg、猪3kgに鹿肉のコーストされたものを1kg戴きました。炭火焼きと鍋、カルパッチョでおいしく戴きました。



本場に渡れる歩道橋Ⅲ Campus Watching 2015

2015年キャンパスウォッチングは、11月1日に船橋キャンパスで開催された。天候にも恵まれ穏やかな秋空の中、木製歩道橋が3橋クノブレス前に設置された。2013年完成したクロスウエブリッジは、1年生だけによる組立てを実施、2014年張弦梁は、研究室3年4年チーム、さらに2015年は下路橋×トラスという新しい構造の橋です。いずれも、橋梁の軽量化を図り、美しい主桁構造を発想することが課題です。

設計条件は、①駿河台キャンパスの実験室で加工を行い船橋キャンパスまで運搬できるシステムとすること②解体は30分以内とし、船橋キャンパスでの打ち上げに参加できるようにすること③設計荷重は5 kN、安全率はFS=2.5以上とすること④美しいブリッジ

であること⑤人が持ち運びできること。検討プロセスは、次の通りです。

- ①計画 条件整理→構造計画(スケッチ)→図面(CAD)
- ②設計 基本設計(構造解析)→加工図及び構造検討→詳細設計(構造解析)
- ③調達 材料購入→ディテール検討→図面(CAD)
- ④加工 材料切出し→材料穴あけ→仮組立
- ⑤施工 運搬→本組立→解体→運搬→収納

という一連の作業を体験することで、ものづくりを実感することができプロジェクトです。施工は、研究室総出で手伝います。

自分で設計し、自分で作って、自分で渡ってみる、自分の橋。ものづくりを体験することのできるのでは非挑戦してみてください。



豪華ゲストと豪華プレゼン트가当るSEKI LAB. X' mas & Year End Party 2015

構造・デザイン研究室のX' mas & Year End Party が12月22日1号館カテアリアにて開催されました。研究室でお世話になっている企業の方、非常勤講師、日大OB、研究室関係者で行っています。

今年、コンペティションに入賞できなかったため、企画とアイデアで、豪華粗品が当たる企画となりました。1年間の思い出を語りながら皆でワイワイ、ガヤガヤやります。ちなみに、今年の豪華粗品は、8億円が当たるかもしれない宝くじ、豪華寄贈されたデジタルカメラ、スピーカー、ヘッドフォンなどなど.....

企画・幹事は、手塚寛人(B3)、藤原徳和(B3)でした。



ディレクティブ

〇〇研より、普通に、閲研が好き！アーイー！



豪華プレゼント自撮り棒の効果を確かめる学生

関先生設計の近畿管区警察局的災害・警備訓練施設完成



倒壊建物の狭隙空間から脊柱固定をして救助する警察官

1月12日大阪府堺市にある近畿管区警察局的の警察大学校の敷地内に、日本初の災害救助訓練のための総合訓練施設が完成しました。関先生、宮里先生(建築学科)らが、政策の企画・立案から3年半の時間をかけて完成しました。日本の自然災害に合わせた日本の救助訓練施設で、訓練メニューのカリキュラムからシラバスを設計し、各施設の設計を行いました。お手本となるものが何もない施設の設計は、日本では初めてであり、世界でも類を見ないものとなりました。設計という哲学的なものに興味のある人、災害救助訓練施設という新領域の研究分野に興味のある人、将来警察官、消防隊員、自衛官、救助NPO等に興味ある人は、関先生に話を聞いて下さい。設計というものの対応範囲の広さを体験できる貴重なものとなりました。

2015年度の卒業研究生の就活及び進学状況

2015年度の卒業研究生13名、大学院修了生5名の進路は下記の通りです。

[大学院]

- 鹿島建設株式会社
- 川田工業株式会社
- 株式会社ピーエス・三菱
- 東京都 1A
- 東京都 1A

[学部]

- 川崎市役所
- 給与建設株式会社
- 株式会社片平エンジニアリング
- 国家公務員
- 横浜市役所
- 西松建設株式会社
- 株式会社中央建設コンサルタント

- 大成建設株式会社
- 千葉県庁
- 大成建設株式会社
- 東京都特別区
- 日本大学大学院
- 日本大学大学院